

千葉県テニス協会ジュニア基金について

日頃より、千葉県テニス協会ジュニア委員会活動にご理解ご協力いただきましてありがとうございます。

ジュニア委員会では、毎年、千葉県全域を対象として、初心者からトップ選手までを対象としたジュニアテニス大会の開催、テニスプレイ&ステイを活用した初心者教室や指導者養成などのジュニアテニスの普及・指導活動、そして、トップを対象とした海外遠征を含む強化活動などさまざまな活動に取り組んでいます。また、県内全域を5つのブロック(東、西、中央、南、北)に分けた地域別普及活動(初心者教室、初心者大会などの開催)にも取り組んでいます。さらに、2014年度からは、千葉県の依頼を受け、2020年の東京オリンピックに向けたジュニア特別強化支援プログラムにも取り組んでいます。

このような様々な取り組みの結果、これまで多くの日本代表選手やプロテニスプレーヤーを輩出し、また、現在も毎年日本を代表する選手を輩出しています。今後も、様々なかたちでジュニアテニス選手の発掘、普及からトップ選手への育成、そして海外遠征を含む強化まで取り組んで参ります。

また、これらの活動は一過性のものであってはならず、長く継続させなくては意味がありません。しかしながら、継続させるためには、安定した財源の確保が必要です。

ジュニア基金は、1990年に設立され、その後多くの方々のご尽力により充実を図りながら、主にジュニアテニス普及、育成、強化、指導者育成などの取り組みに活用させていただいておりますが、その成果は、全国レベルのジュニア大会での千葉県所属選手の活躍に繋がっております。

これも、日頃よりジュニア基金にご協力いただいております個人、団体の皆様のご支援の成果と改めてお礼申し上げます。

千葉県のジュニアテニスを益々発展させていくために、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

2019年5月

千葉県テニス協会ジュニア委員長 加藤 正

なお、ジュニア委員会では、各委員ともボランティアで頑張っております。しかし、少数のメンバーで何とか活動を継続している状況です。そこで、大会運営、普及活動、強化事業などの委員会活動にご参加いただける方はぜひ事務局までご連絡下さい。皆様のご参加をお待ちしております。